

ぴゅあ通信7月号

断捨離(だんしゃり)とは、不要な物などの数を減らし、生活や人生に調和をもたらそうとする生活術や处世術のこと。

「断・捨・離」は2010年の流行語にも選ばれた。近縁では断捨離を実践する人を「断捨離アン(ダンシャリアン)」などと呼ぶことがある。

衝撃を受けた言葉で私にはなかなかなじまない断・捨・離だった。思い起こせば17年前、あれは作業所を創設した時の事である。運営母体がなく個人で作業所を創設するには勇気と体力を要した。実績が無いことには市・県・国からの補助金は受けることが出来ず運営資金の造成としてバザーや古紙・アルミ缶のリサイクル等を活動の一環とし収入を得た。事業所で使用する家財道具等もすべてリサイクル品だった。いわば、共同作業所ぴゅあ(セルフサポートセンターぴゅあの前身)はリサイクル品で創設された。平成10年に沖縄市地域福祉基金と伊良皆 Zenko さんの童謡コンサート資金造成チャリティーで新品の電気窯を購入した事がとても嬉しかったことと、感謝の気持ちでいっぱいだった事を思い出す。お陰様で、ぴゅあの陶芸活動は今日まで繋いでこれた。しかし、6月にはその陶芸窯も機能が果たせず廃棄する事となり新しい窯に活動を繋げる事になった。・・・これも断捨離かなと思いつつ、断捨離にされた物への感謝をする。

施設長 平田 小枝子

ていんくる イトルスター つくし園プール

楽しみにしていたプールに行きました!! ビート板や浮き輪を使って泳いだり、もぐって跳ねて、みんな大はしゃぎ!! 歓声があつとプール中に響き渡っていました。とっても楽しい時間を過ごしました。



地域安全教室

6月10日に、地域安全教室が開催されました! 沖縄市警察署の交通対策課の職員が、講師としてぴゅあに来館されました。障話術では、人形のケンちゃんと一緒に笑いも交えながら、安全な交差点・信号の渡り方を学びました。また、簡易信号機を設置し、警察署の職員さんの指導の元、左右の安全確認をして、横断歩道を渡る練習をしました。利用者の皆さんも楽しく、そして真剣に学ぶことができました!



ちようなら 電気窯1号

ぴゅあの陶芸班で16年間活躍してくれた電気窯がついに役目を終え、処分されることになりました。

この窯は平成10年に沖縄市地域福祉基金と伊良皆 Zenko さんのチャリティーコンサートの収益から補助を受けて購入しました。みなさんに支えられて、陶芸班も少しずつ成長してきました。作るものも小さなはしおきから茶碗やどんぶりまで、種類もたくさん増えてきています。

★電気窯1号★



お疲れさまでした!

6月末、陶芸班には新たに電気窯2号が仲間入りしました。これからもさらに頑張っていきますので、応援よろしくお祈いします! ぴゅあ陶芸班

家族交流会

6月30日(月)家族交流会が行われました。今回はぴゅあ豆腐の作業風景を見学した後、エコクラフト、どんぐり工作を体験していただきました。田原直樹さん、宮城秀美さんのお母さんに講師としてご協力頂きそれぞれの個性が活かされた素敵な作品が完成していました。その後は、ランチをしながら楽しくゆんたくの時間を過ごし、日頃の家庭での悩みなど家族・職員間で沢山の話題が飛び交いました。参加されたご家族の皆様ありがとうございました。



8月の行事予定

21日(木)
ぴゅあ運動会
沖縄市コサ運動公園
多目的ドーム



24日(日)
手づくり市



海水浴(生活介護)



※日程は決まり次第、連絡致します。

★新規利用者紹介★

B型 陶芸班

よろしくお祈いします!

あきこ
津波 章子さん



お歳暮 ぴゅあ豆腐店 お中元

ギフトセットご予約承ります。
お歳暮・お中元ギフトにお勧めです。

どちらのセットも ¥1,000



Aセット:万能たれ 500ml・味噌 500g・ふりかけ
Bセット:万能たれ 500ml・味噌 900g

◎注文はお早めをお願いします。
ぴゅあ食堂: 989-7340